施策連動型の仕組みづくり（たたき台）

凡　例

〈1〉白字は大分類、黒字は中分類、「」は小分類としています。

〈2〉（　）の中の数字は、それぞれの施策を含む施策分野を「まちづくりの基本方向」-「施策分野」の番号で表記しています。（一部は章番号のみ）

〈3〉それぞれの施策およびそれに関連する事業やキーワード等は、例示です。

関連する事業がそれぞれに効果を波及している

共通する施策がそれぞれに効果を波及している

【子育て世代が住みたい青梅】

特色のある青梅の教育が受けられ、高い学力が身につけられる街（3-2・3-3・4-2）
「地域の文化や歴史を取り込んだプログラム」
「小･中一貫校教育」

安全が守られ安心して生活ができる街（1-1・1-2・1-3・3-4）
「地域防災ネットワーク」
「地域防犯パトロール」
「防犯メール」

本市または近郊ではたらくことができる街（3-1・7章）
「企業誘致」
「中心市街地活性化」

快適な住環境が整う街（1-4・1-5・2-3・8-1・8-2・8-3・8-4・10-2）
「住宅耐震化促進」
「空き家バンク」

子どもと大人との交流活動が活発な街（3-1・3-2・3-4・6-2）
「異年齢交流スペース」

【何度も遊びに来たくなる青梅】

来街者を温かく迎え、居心地の良い時間を過ごすことができる街（1-5・2-2・4-2・7-3・7-5）
「中心市街地活性化」
「観光ボランティア」

体験プログラムが整う街（1-2・4-2・4-3・7-1）
「青梅の自然を生かしたスポーツ振興」
「体験農業」

子どもから高齢者まであらゆる世代が楽しむことができる街（1-5・2-2・4-2・4-3）
「青梅の森」
「御岳山･御岳渓谷」

【市民の誰もが活躍できる青梅】

安全が守られ安心して生活ができる街（1-1・1-2・1-3・3-4）
「地域防災ネットワーク」
「地域防犯パトロール」
「防犯メール」

子どもと大人との交流活動が活発な街（3-1・3-2・3-4・6-2）
「異年齢交流スペース」

市民等と行政とが協働する街（1-1・2-1・2-3・3-4・7-5・9-1）
「市民提案協働事業」
「指定管理者制度」

元気高齢者が活躍する街（4-1・4-2・5-1・6-2・7章・9-1）
「元気高齢者活力による産業振興」
「歴史･文化･芸術活動の振興」

健康で生きがいを感じられる街（3-4・4-1・4-2・4-3・5-1・5-2・6-2）
「医療体制の充実」
「健康寿命向上」
「新市民ホール」

市内外に青梅の情報が発信され、魅力を醸し出す街（7-5・10-2）
「観光情報発信」
「市民による青梅の魅力発信」

青梅の歴史に触れ、文化、芸術活動に参加できる街（4-2・6-2・9-1）
「歴史･文化･芸術活動の振興」
「回遊ルートづくり」

大分類（重点施策・テーマ等）

中分類（施策分野・基本施策等）

小分類（事業・キーワード等）